

きっと変える!

高崎市議会議員

Vol.21 2014
秋冬号

くみちゃん通信

発行/三島くみこ事務所
〒370-1301 高崎市新町2255-1TEL/FAX 0274(43)0446
携帯 090(1702)6639

E-mail mishima@jeans.ocn.ne.jp



「市民の声」を高崎市政にしっかりと届けます!



高崎市役所（左下が議会棟）

高崎市議会議員
三島久美子

どうぞ
よろしくお願い申し
上げます。

この力を高めるためには、とても有効だと思いますが、もつとも重要なことは、都市機能の強化により地域経済を活性化させ、それを市民に、しっかりとフィードバックされることだと、私は考えます。

また、関越自動車道の高崎玉村スマートIC周辺には、約64ヘクタールの産業団地を整備し、新たなビジネスゾーンを構築しようとしています。

こうした事業展開は、都市の力を高めるためには、とても有効だと思いますが、もつとも重要なことは、都市機能の強化により地域経済を活性化させ、それを市民に、しっかりとフィードバックされることだと、私は考えます。

高崎駅西口には、平成28年春に、国際大会にも対応できる新体育館が完成し、さらに平成30年には、高崎駅東口に、本格的な音楽ホールを中心とした、高崎文化芸術センターが、オープンする予定となっています。

群馬県を代表する都市・高崎。高崎は今、さらなる進化を遂げようとしています。



さらなる発展が期待される高崎駅東口周辺

●プロフィール●

- 昭和31年10月18日 高崎市（当時は多野郡）新町生まれ
- 昭和44年 3月 新町小学校卒業
- 昭和47年 3月 新町中学校卒業
- 昭和50年 3月 高崎女子高等学校卒業
- 昭和54年 3月 清泉女子大学文学部国文学科卒業
- 昭和54年 4月 東京デザイナー学院編集デザイン科2部卒業
- 平成 2年 7月 旺文社グループ株式会社ブンセン編集局入社
- 平成11年 4月 編集プロダクション／エム・イン・ビー設立
- 平成15年 4月 新町議会議員に初当選
- 平成18年 1月 新町議会議員に再選
- 平成19年 4月 合併により高崎市議会議員となる
- 平成23年 4月 高崎市議会議員に当選
- 現 在 高崎市議会議員（通算4期目）
- 総務教育常任委員会委員
- 総合交通対策特別委員会委員長
- たかさき市民21（所属会派）会長
- 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合議会議員
- 社会福祉法人しんまち元気村理事長



三島くみこの政治信念

市民の「心の声」を市政に反映させたい！

●大切なことは目に見えない？

子どものころに読んだサン＝テグジュペリの小説『星の王子さま』の中に、王子さまが地球上で、キツネと出会うシーンがあります。

キツネが王子さまに、そつと教えてくれました。「大切なことは、目に見えないんだよ」「心で見ないと、うまく見えないんだ」と。

このくだりは、幼い私の心に鮮明に焼きつきました。

私は常日頃から、「政治を志す者は、三つの目線を持たなければならぬ」と、自分に言い聞かせています。

●「心の目」を大切にしたい！

私は常日頃から、「政治を志す者は、三つの目線を持たなければならぬ」と、自分に言い聞かせています。

一つは、物事の全体を見渡す「鳥の目」。もう一つは、どんな小さなことでも見逃さない「虫の目」。そして、最も大切なのが、「大切なこと」を見極める「心の目」です。

●太陽（眞実）は一つしかない！

「鳥の目」。もう一つは、どんな流れの中で、市民の「心の声」をしっかりとキャッチし、市政に反映させる——それが、市議会議員の使命だと肝に銘じ、「心の目」をしっかりと見開きながら、「太陽（眞実）は一つしかない」と信じて、一步一歩前に進んでいきたいと思います。

三島くみこ公式ホームページにアクセスを！



ホームページ

<http://www.mishima-kumiko.com>

ブログ

<http://mishima-kumiko.blog.ocn.ne.jp>

市民の笑顔が輝く「元気な高崎」をつくります！

三島くみこの「一般質問」

一般質問とは、定例会において、議員が行政に対して、市政のどのようなことに関しても質問できる、議員の大きな特権の一つです。三島くみこは、年4回の定例会ごとに、欠かさず一般質問を行っています。

(今任期中の一般質問を掲載しました。)

A	Q	介護保険の円滑運営を図り、高齢者の移動手段を確保してほしい！
A	Q	児童福祉の充実のために、県の児童相談所と緊密に連携します。

平成23年12月定例会

A	Q	男女共同参画センターで、複合施設の特性を生かした事業展開を！
A	Q	市民の満足度向上をめざします。

平成23年9月定例会

A	Q	学校二学期制の課題を検証し、部活への地域人材の活用を！
A	Q	三学期制に戻すことも検討。地域人材の活用を推進します。

平成23年6月定例会



市長への予算要望

A	Q	情報バックアップ機能の誘致に、迅速に取り組んではほしい！
A	Q	市民への認知度を高めるために、運営方法などを検討します。

平成24年6月定例会

A	Q	災害に強いまちづくりに、しっかりと取り組んでほしい！
A	Q	女性の視点も取り入れた地域防災計画の見直しを図ります。

平成24年3月定例会



一般質問

A	Q	障害のある人に対する切れ目がないサービスを提供すべき！
A	Q	高崎の水辺空間を生かした、「川の駅」構想も研究します。

平成25年3月定例会

A	Q	新町地域の南北分断感の解消を図り、JR新町駅等のバリアフリー化を、等の関係機関と協議します。
A	Q	盛り込む内容など、多くの課題があり、慎重に検討していきます。

平成24年12月定例会

A	Q	大人の発達障害に対する支援体制を整備してほしい！
A	Q	セミナーなどを開催します。

平成24年9月定例会



一般質問

A	Q	地域福祉計画の策定の過程で、障害のある人に対する切れ目がないサービスを提供すべき！
A	Q	高崎の水辺空間を生かした、「川の駅」構想も研究します。

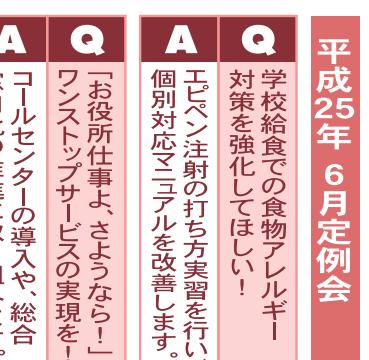
平成26年3月定例会

A	Q	DV(配偶者からの暴力)防止のために相談支援センターの設置を！
A	Q	深刻な児童虐待防止に向けて、児童相談所との連携を強めてほしい！

平成25年12月定例会

A	Q	ニートの実態を把握して、サポート体制を強化してほしい！
A	Q	約1900人がニート状態にあり、サポート養成事業に取り組みます。

平成25年9月定例会



一般質問

A	Q	女性の活躍推進のために、女性リーダーを育成してほしい！
A	Q	新体育館に全国大会を振興し、新体育館に全国大会を振興し、

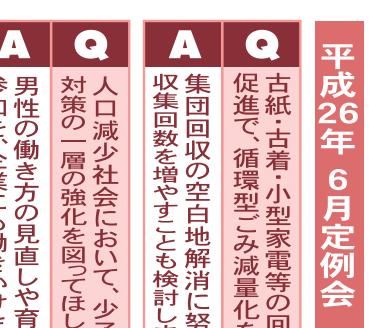
平成26年3月定例会

A	Q	小中一貫教育を大事な視点と捉え、メリットや課題等について研究します。
A	Q	教頭の複数配置等を県教委に強く要望し、事務人材活用も研究します。

平成26年9月定例会

A	Q	DV(配偶者などの暴力)およびストーカー被害者の保護を！
A	Q	住民票の閲覧制限等で情報漏れを防ぎ、保護・支援体制も整備します。

平成26年6月定例会



一般質問

A	Q	古紙・古着・小型家電等の回収対策を強化してほしい！
A	Q	エピペン注射の打ち方実習を行い、個別対応マニュアルを改善します。

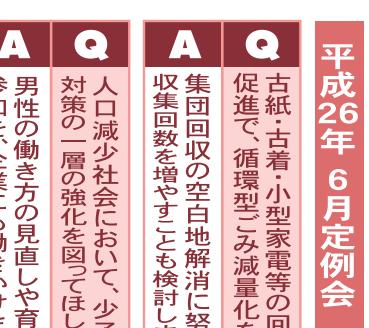
平成25年6月定例会

A	Q	「お役所仕事よ、さようなら！」ワンストップサービスの実現を！
A	Q	コールセンターの導入や、総合窓口化の推進に取り組みます。

平成25年9月定例会

A	Q	男性の働き方の見直しや育児参加を、企業にも働きかけます。
A	Q	収集回数を増やすことも検討します。

平成26年6月定例会



一般質問

三島くみこ

24時間安心ホットライン

いつでもお気軽にお電話ください！

090-1702-6639

TEL&FAX 0274-43-0446

※切り取ってお持ちください。

平成27年4月26日(日)
高崎市議会議員選挙
が行われます。

今回の選挙から、議員定数が削減され、41人から3人減の38人になります。平成26年11月現在、現職36人のほかに、新人12人の声が聞こえ、10オーバーの非常に厳しい選挙戦が予想されています。

常任委員会・特別委員会でも積極的に発言しています！

議員の重要な職務の1つに、毎月開催される常任委員会や、特別委員会の委員としての活動があります。

三島くみこは、常任委員会・特別委員会においても、積極的な発言を繰り返し、行政に対して、さまざまな政策提言を行っています。